

Table with columns for 事務事業名, 各種がん検診事業, 所属部局, 保健福祉部, 単位番号, 5196, 所属課室, 健康増進課, 課長名, 櫻田正文, 所属担当, 健康づくり担当, 担当者名, 斉藤美穂, 基本政策, 基本計画, 18, 健康づくりの推進, 施策, 31, 保健・医療の推進, 事業区分, 国の制度による義務的事業, 施設等維持管理事業, 県の制度による義務的事業, 補助金交付事業, 市の制度による義務的事業, その他の事業, 義務化されている協議会等の負担金, 事業期間, 単年度のみ, 単年度繰返(開始年度, 年度), 期間限定複数年度(, 年度), 法令根拠, 健康増進法・がん対策基本法, 事業費の主な内訳(22年度), 項目(細節), 金額(千円), 項目(細節), 金額(千円), 委託料, 129,130, 需用費, 2,603, 役員費, 3,100, 計, 134,833

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

Table with columns for 活動, 22年度活動実績, 23年度活動予定, 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等, 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか), 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)

Table with columns for 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない, 名称, 単位, ア: 各がん検診受診者延べ数, 人, イ: 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない, 名称, 単位, ア: 20歳代の女性, 人, イ: 30歳以上の全市民, 人, ウ: 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない, 名称, 単位, ア: がん発見者数, 人, イ: 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない, 名称, 単位, ア: 悪性新生物によるの治療費, 円

(2) 事業費・指標の推移

Table with columns for 年間トータルコスト, 事業費, 財源内訳, 国庫支出金, 9,693, 11,297, 8,980, 9,640, 21年度(決算・実績), 22年度(決算・実績), 23年度(予算・目標), 24年度(次年度計画・目標), 25年度(計画・目標), 26年度(計画・目標), 最終年度(トータルコスト・目標), 人件費, 正職員従事人数, 7, 7, 6, 6, 延べ業務時間, 4,256, 4,256, 4,286, 4,286, 人件費計(B), 18,986, 18,986, 16,981, 16,981, (A)+(B), 118,545, 151,619, 152,967, 39,198, 活動指標, 39,320.0, 38,307.0, 39,617.0, 対象指標, 3,034.0, 3,022.0, 3,003.0, 49,962.0, 50,826.0, 51,065.0, 成果指標, 55.0, 52.0, 上位成果指標

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

Table with columns for 事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?, S57より老人保健法により補助金が交付され推奨、H14に健康増進法が制定されたが、早期発見・早期治療が課題、H18にはがん対策基本法が制定、H21に県がん検診アクションプランで検診受診率を50%が推進、H21より女性がんの補助事業が国から示された、事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか?また、今後の予測は?, がん検診が浸透し年々受診者が増加しているが、胃がん検診のみ減少傾向。毎年総合健診や人間ドックでがんが発見され、治療に結びついている。事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?, 受診者が増加しているため検診会場数を増やして対応している。

(4) 改革改善の取り組み状況

Table with columns for 改革改善の取り組み実施は?, 取り組みしている [内容] 取り組みしていない [理由], これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由), H20医療制度改革に伴い検診のスタイルが変わったが、市民の利便性を考え基本健診と同時実施のがん検診を予定した。女性がん検診はプライバシーを考慮した会場での検診を検討した。H 22年度に実施した改革改善の内容, 検診会場を各地区の保健センターに集約してプライバシー保護や会場数を増やして対応している。

事務事業名	各種がん検診事業	所属部	保健福祉部	所属課	健康増進課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 生命と直結している検診
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 国で示されているガイドラインののっとって必要な内容で検診を実施している。
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】 総合健診や人間ドックから毎年ガンが発見され、治療につなげられていることを考えると継続してゆく必要性は強く感じている。
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】 申し込み時、市の検診以外で検診を受ける人を確認して対象者を絞り込み、記入漏れのある方には、連絡をしながら受診者数を増やしている。
	類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 人間ドックと一本化になると選択肢の幅が狭まること、費用が高くなりまた国で推奨されている以外の検診を実施すること <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 がんの早期発見が期待できない。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】 がんの早期発見が期待できない。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 受診者数が増加するとコストは上昇してしまう。
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 外部委託しているものの、受診者数が多いため市民の混乱を避けるためにも市職員の対応は必須と思われる。
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 対象年齢の市民であり希望すれば誰でも受診できる点では公平であると考えてる。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	がん検診を実施することで、がんの早期発見早期治療につながり、市民の健康維持、医療費削減のためには必要な事業である。今後は、未受診者の把握分析をし、受診率向上につなげていく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性 の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性 の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性 の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	低下	<input type="checkbox"/>																				
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>対象外</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>対象外</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	対象外	コスト削減優先度評価結果	対象外																	
成果優先度評価結果	対象外																					
コスト削減優先度評価結果	対象外																					